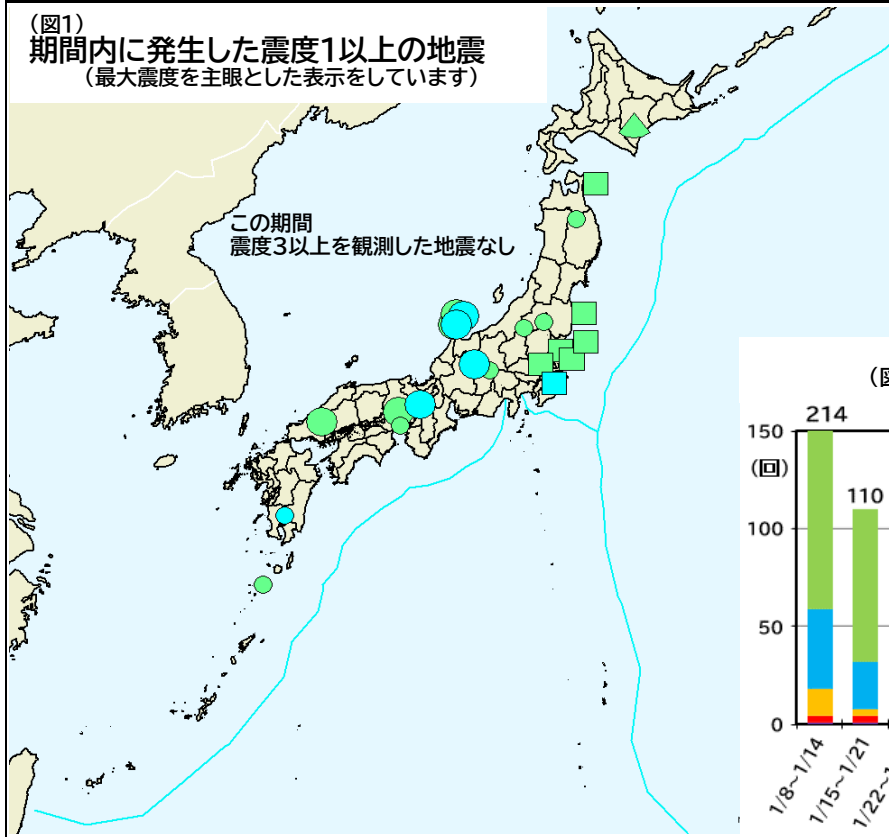


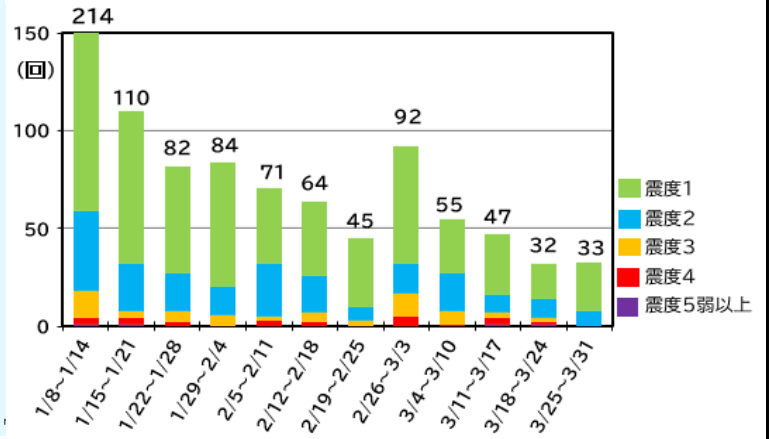
この期間の最大震度は2

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



最大震度	マグニチュード	深さ(km)
震度5弱以上	7.0	0
震度4	5.0	30
震度3	3.0	90
震度2		
震度1		

(図2) 1週間毎の最大震度別地震発生回数



主な地震の発生状況 (図1, 図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が33回発生。最大震度は2。 ■
この期間、最大震度が3を超える地震はなく、数も少なく穏やかな期間でした。

トピックス

■ 能登半島地震から3カ月 ■
 ・1月1日に石川県能登地方で発生した地震M7.6(最大震度7)から3カ月となります。3カ月間の地震活動の経過は以下のとおりです。
 ・地震の発生数は、震度1以上を観測した地震の日ごとの発生数を示した図3に見られるように、次第に少なくなっています。
 ・図4は、Mが2.5以上の地震の発生した場所を月ごとに示した図です。発生している範囲は、能登半島及びその北東側の海域を中心とした北東~南西に延びる約150kmの範囲に広がっており、発生場所に大きな変化や偏りは見られません。
 ・このことは、図4の緑破線内の地震発生状況を横軸に時間、縦軸に東西方向の発生位置を示した図5(時空間分布図)で明瞭に認められます。つまり、3カ月で地震発生数は次第に少なくなっているが、発生する場所に変化は見られないということになります。
 ・このように地震発生回数は次第に少なくなっていますが、依然として活発な状況が続いています。また、2004年の新潟県中越地震や2016年の熊本地震などのように数カ月後に、規模の大きな地震が発生しこともありますので、もう暫くの間は、強い揺れなどに注意が必要です。

